



日本共産党

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.89 2009.6.24

発行

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 都議選・総選挙で政治変えよう

### 赤羽会館に900人 日本共産党演説会で市田忠義書記局長が訴え

猛暑となった23日夜、赤羽会館講堂で開かれた日本共産党演説会には会場いっぱい約900人が詰めかけました。池内さおり衆院12区青年運動部長、池田真理子衆院比例ブロック予定候補、そねはじめ都議に続いて登壇した市田忠義書記局長・参院議員は、雇用破壊や社会保障の切り捨て、憲法9条をふみにじってきた自公政治を鋭く



演説する市田忠義書記局長 =23日、赤羽会館

が、このわらをつかめば沈んでしまう」と指摘。献金疑惑、民意を削る定数削減、9条改悪など、自民党と違くないどころか、共通の部分こそ問題だと述べました。都政について市田氏は、東京の1兆6千億円のためこみ金をあげ、「ないのは、お金ではなく都民のくらしを思いやる心だ」ときびしく指摘しました。

告発、「ルーある経済社会」「自主・自立の平和外交」をめざすのが日本共産党だと強調しました。民主党について市田氏は「わらをもすがる思いで政権交代を、と考えている人もいると思う



告示まで10日に迫った都議選にむけ、決意表明にたった、そねはじめ都議は、「奪われた福祉をとりもどす選

## そねはじめ都議が決意表明

挙です。75歳以上の医療費無料化をはじめ、区民のくらしと医療を守る都政にするため、5たび都議会へ送って下さい。石原知事と、それを応援してきた自民・民主・公明の『オール与党』に正面から対決してきた日本共産党をのぼしてこそ、都政を変え、国民本位の政治が実現できます」と訴えました。

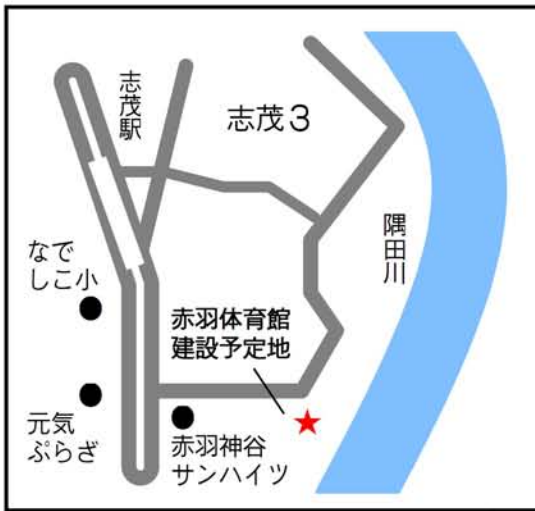
## 市田書記局長 まっくばらんに 各界の代表、青年と懇談

■演説会前には、区内の自治会、商店会、中小企業経営者ら各界の33人と懇談。活発に意見の交換がおこなわれました。



■演説会後は、参加した青年らと懇談。一つひとつの質問に、いねいに答え、記念撮影もおこないました。

# 赤羽体育館 北区議会第2回定例会に ブロックプランしめされる



志茂3丁目に建設予定の仮称赤羽体育館の新築ブロックプラン（計画図）が、開会中の北区議会第2回定例会にしめされました。

滝野川体育館、桐ヶ丘体育館と並んで、全区的、広域的、総合スポーツ大会が開催できる総合体育館として整備される予定です。

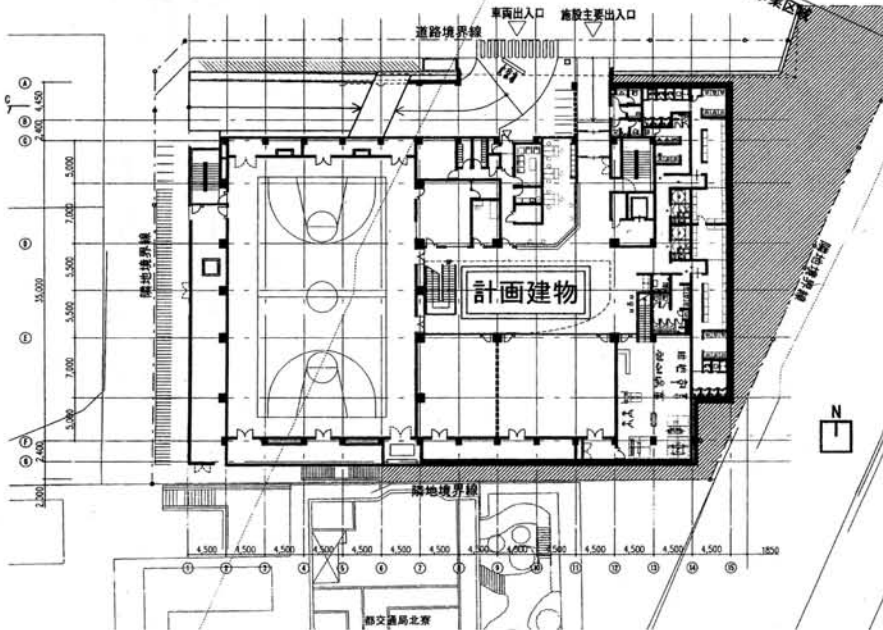
ブロックプランによれば、敷地面積は3970㎡、鉄筋コンクリート造、地下1階、地上4階建ての体育館となり、最高高さは約28メートルです。

1階から3階までに、バスケットコート2面がとれる第1アリーナをは

じめ、第2アリーナ、弓道場、トレーニング室などが設置されます。

地下駐車場は45台分、3階からは堤防につながる体操広場に入ります。

開設は、2012年4月の予定です。



## 川沿いにスーパー堤防

今回の計画では、赤羽体育館の建設にあわせて、隣接する隅田川の土手沿いをスーパー堤防として整備することになりました。

スーパー堤防は東京都がおこなう大型の緩傾斜堤防事業です。川とまちを一体的に整備することで川辺へのアクセスが便利になり、水と緑に親しめる新しい水辺空間を生み出すことができます。

